

(別紙1)

尼崎市支え合いを育む人づくり支援事業 教育・研究活動事業実績報告書

教育・研究活動名	尼崎市の子ども食堂を交流拠点とした食育活動と漢字学習支援		
申請大学・高校等名	大学及び高校等名	武庫川女子大学	
	活動グループ名	複合領域合同ゼミグループ	参加学生等人数 23人
指導責任者名及び連絡先	学部・学科等名称	教育学部 教育学科	
	責任者氏名	吉井 美奈子	連絡先電話番号
	E-mail		
協働する市民活動団体及び代表者名	団体名	モコモコ倶楽部	
	代表者氏名	小林 三枝子	連絡先電話番号
	E-mail		
教育・研究活動目標	尼崎市における子ども食堂の役割は大きく、食育の一環としてだけでなく、人との「かかわりの場」としての役割も重要となっている。本活動では、地縁のある大学生との交流を通して、食育活動や学習支援(主に漢字学習)を行い、子ども達の食生活(栄養等を含む)や漢字に対する意識を高めることにある。加えて、交流する大学生にとっても、隣接する尼崎市の子ども達との交流を通じて、子ども達とのかかわり方を体験的に学ぶだけでなく、社会参画意識や地域交流の意義について再認識させることを活動の目標とした。本活動を通して、子ども食堂に通う子ども達の豊かな食経験と学習機会の創出を目指す。		
活動内容及び実績、評価	<p>コロナ感染に配慮しながら、以下の活動を実施した。</p> <p>◆活動の内容</p> <ul style="list-style-type: none">・大学生らは、各自の専門性(日本語日本文学科、食物栄養学科、教育学科)を活かし、子ども達へのかかわり方や学修支援(漢字と食育を中心)の方法、楽しく学ぶための教材について検討、作成した。・子ども食堂「モコモコ倶楽部」にてクリスマス会が企画された際に参画し、市民活動団体の活動者らと共に、協同でクリスマス会を開催した。その際、子ども達と漢字の缶バッチ作りや、作成した教材を使ったゲームを実施した。・漢字と食育の融合教材を作成するために、学生らが関連施設などで研修を受けた。・学生らの活動が感染症対策のために制限された期間は、ZoomやLINEを使用した遠隔での会合を行った。・活動報告会を実施した(学生:2月3日、教員:2月16日、ららぽーと甲子園でのイベントで紹介:2月19日)。 <p>◆想定していた活動成果に対する達成度合い(達成できたこと、できなかったこと等)</p> <p>(達成できたこと)</p> <ul style="list-style-type: none">・回数は少なかったが、子ども食堂での活動の実施ができた。・子ども達が楽しく漢字と食を学ぶための教材を検討し、作成した。・子ども達に向けた簡単な漢字についての調査を実施した。・子ども食堂で、子ども達と大学生が交流し、大学生は子ども達の漢字学習への意欲や食生活についての現状を把握できた。 <p>(達成できなかったこと)</p> <ul style="list-style-type: none">・本来ならば、子ども食堂で子ども達と関わりながら、支援の方法などを検証したかったが、コロナの感染状況が深刻化し、子ども達と対面する機会が2回程度しか持てなかった。・子ども達との対面が少なかったため、学習支援活動は実施できなかった。		

◆学生等の学習意欲、地域に対する考え方の変化

- ・本学の学生らは、主体的に行動することが課題に挙がることが多いが、コロナ禍で限られた機会に向けて、学内での活動ではあったが主体的に子ども達が求めることについて考えられるようになった。
- ・学部が異なる学生同士の交流が生まれ、お互いに刺激を与えあっていた。それぞれの知識や専門性を生かした交流ができていた。
- ・本学から徒歩圏内にある街を知り、学生らがいかに地元のことを知らなかったか、ということ再認識していた。
- ・子ども食堂が特殊な場所だと考えていた学生らが、身近な場所として、そして子ども達にとっても地域にとっても必要な「場」であることを認識していた。

◆市民活動団体の活動者からの視点を踏まえ、学生が関わったことによる地域や市民活動団体の活動の変化等

- ・子ども食堂における子ども達との関りに、若い学生らが含まれることで、活動全体に活気が出たと感じていた。
- ・通常の活動に加え、学生らによるアイデアや活動内容、イベントなどが含まれることによって、子ども達へ刺激になっただけでなく、活動者らへも参考となるものとなった。
- ・協同でのイベント開催(クリスマス会)ができ、準備や実施が更に盛り上がった。

(活動の写真は枠外に添付)

※ 報告書の内容及び掲載写真は、市報、HP等の市の発行する媒体への掲載される場合がありますので、事前に学生等の同意を得た上で、提出をお願いします。



